

(5) 総合評価シート(様式)

指定管理者制度導入施設の管理運営状況総合評価シート(令和3年度)

施設名	吹田市津雲台市民ホール	所管部室課名	市民部市民自治推進室
所在地	吹田市津雲台4-1-1	設置年月日	昭和51年4月

1 施設の概要

(1)設置目的	地域住民の集会等の用に供し、市民の文化及び福祉等の向上を図る。		
(2)規模、開館日等	【規模】 会議室 3室 和 室 2室	【開館日等】 休館日:火曜日、祝日の翌日(火曜日にあたるときは、その翌日)、12月29日から1月3日 開館時間:午前10時から午後10時	

2 指定管理者の概要

(1)指定管理者	吹田市津雲台市民ホール運営委員会					
(2)指定期間	令和3年(2021年)4月1日　～　令和8年(2026年)3月31日　(5年間)					
(3)選定方法	非公募					
(4)指定管理者 が行う業務内容	施設の管理運営業務					
(5)指定管理者 の収支			令和2年度		令和3年度	
			計画	実施結果	計画	実施結果
	収入	委託料又は利用料金　(円)	2,033,540	1,973,074	2,033,540	1,979,045
		自主事業収入　(円)				
		その他　(円)				
	支出	管理経費　(円)	2,033,540	1,973,074	2,033,540	1,979,045
		自主事業　(円)				
		その他　(円)				
	収支差額　(円)					

3 施設の利用状況

利用状況を示す指標		令和2年度		令和3年度	
		計画	実施結果	計画	実施結果
1	利用件数(利用率) (件)	—	327件(12.2%)	—	615件(16.8%)
2	利用人数 (人)	—	1,380人	—	5,396人
3					
4					
5					
6					
7					
8					

4 利用者ニーズの把握の状況

(1)把握方法	利用者アンケートの実施
(2)把握結果	主な意見として、次のものがあつた。 ・職員の言葉づかいが不満。 ・利用がしにくい(来館してすぐにつかえない)。
(3)結果を受けての対応状況	・定期的に研修を行いスタッフの接客スキルの向上を行う。 ・利用方法について利用者に丁寧に説明を行っていく。

5 管理運営状況に対する評価

項目	評価
(1)市民の平等な利用の確保	1. 管理運営の方針は、事業計画書に記載されている事項を遵守されていた。 2. 平等利用の確保は、利用者の公平性が確保されていた。
(2)施設の効用の発揮	設置目的に合致した事業計画に沿った運営を行いながら、サービス向上に努めており、利用者アンケートの満足・やや満足の割合が前年度から上昇した。消防訓練等も実施されており、安全対策も徹底されていた。
(3)管理を安定して行う人員、資産その他の経営規模及び能力	安定的な運営をするために必要な人員を配置しており、職員に対する研修も適切に実施されていた。
(4)施設の管理経費の縮減	節電を促す掲示物を作成するなど、職員だけでなく利用者にも節電の働きかけを行っていた。また、裏紙の使用や、こまめな消灯や蛍光灯の間引きなど、事務経費や光熱水費の節減に取り組んでいた。
(5)その他	
(6)総合評価	運営体制、運営内容に関しては概ね適正かつ誠実に実施されている。新型コロナウイルス感染拡大防止による休館等があつたものの、施設利用者は増加しており、アンケート結果からも利用者満足度は高く、管理運営は順調であると言える。